

(公社) 全日本トラック協会青年部会 令和4年度事業報告

※役員任期にあわせて令和5年6月までの事業を掲載

1. 研修事業

(1) 全国大会の開催

ア 開催日時 令和5年2月17日(金)

イ 開催場所 京王プラザホテル (YouTubeによる配信)

ウ 参加者数 現地参加494名、オンライン参加128名

エ 内容

①青年経営者等による先進的な事業取組に対する顕彰授与式・受賞者取組発表

【金賞】 柘運送株式会社

【銀賞】 公益社団法人秋田県トラック協会青年部会

【銅賞】 株式会社彦新

②令和4年度青年部会活動報告

③整備実習用トラックの活用状況についての報告

④研修(講演)

テーマ:「笑顔のもとに笑顔があつまる」

講師: 落語家 林家たい平 氏

(2) 全国代表者協議会の開催

ア 第1回全国代表者協議会(参加人数69名)

①開催日時 令和4年6月18日(金)

②開催場所 全日本トラック協会 全ト協ホール(オンライン併用)

③内容

「業界動向と今後の経営課題」をテーマに、全ト協 星野企画部長による講演が行われた。議事では、令和3年度事業報告等が承認された。

イ 第2回全国代表者協議会(参加人数55名)

①開催日時 令和4年11月29日(金)

②開催方法 対面・オンライン ハイブリッド方式

③内容

「改善基準告示の改正について」をテーマに、全ト協 馬渡副会長による講演が行われた。議事では、令和4年度全国大会、整備実習用車両の寄贈等について

報告を行った。

ウ 第3回全国代表者協議会（参加人数54名）

①開催日時 令和5年2月16日（木）

②開催場所 主婦会館プラザエフ（オンライン併用）

③内容

「トラック運送事業に関する最近の行政の取組」をテーマに、国土交通省自動車局貨物課 羽田野係長による講演が行われた。議事では、令和5年度事業計画が承認されたほか、令和4年度全国大会等について報告を行った。

（3）正副部会長会議の開催

青年部会事業運営（事業計画案、全国大会、全国代表者協議会、他団体との研修、社会貢献活動、重点取組の推進策等）の検討が行われた。

【開催日・場所等】

第1回 6月17日（金）

第2回 8月9日（火）オンライン併用

第3回 10月6日（火）

第4回 11月29日（火）オンライン併用

第5回 1月26日（木）

第6回 2月16日（木）

第7回 4月26日（水）

（4）ブロック大会の開催

全国9ブロックにて開催し、事業経営基盤の強化等に関する研修等を実施した。

【ブロック・開催日・開催場所・参加者数（開催日順に記載）】

関東	6月24日（金）	茨城県水戸市	241名
北海道	7月1日（金）	北海道函館市	156名
近畿	8月27日（土）	和歌山県和歌山市	257名
東北	9月22日（木）	山形県山形市	201名
北陸信越	10月14日（金）	新潟県新潟市	149名
中部	10月28日（金）	静岡県静岡市	167名
四国	11月10日（金）	高知県高知市	138名
中国	11月25日（金）	広島県広島市	221名
九州	1月20日（金）	鹿児島県鹿児島市	218名

計1,748名

2. 青年経営者等による先進的な事業取組に対する顕彰について

都道府県トラック協会の青年組織に所属する経営者等が実施した、または今後実施する先進的で創意工夫等のある取組により、他のものの模範となりえるような事業に対して顕彰を行った。令和4年12月12日（月）に審査委員会が開催され、金賞：柘運送株式会社、銀賞：公益社団法人秋田県トラック協会青年部会、銅賞：株式会社彦新の受賞が決定し、青年部会全国大会で受賞事業を紹介した。

3. 他団体との交流

(1) 自由民主党青年局との交流

令和5年2月17日（金）に開催した全国大会に自由民主党青年局 鈴木憲和青年局長に来賓としてご臨席いただき、祝辞をいただいた。

また、令和5年1月26日（木）に自由民主党青年局との意見交換会を開催した。当日は、全ト協青年部会からは正副部会長9名が、自由民主党青年局からは鈴木憲和青年局長をはじめ青年局所属の国会議員8名が出席し、トラック業界が抱える課題等について、意見交換を行った。

(2) 倉庫業青年経営者協議会との意見交換会の開催

令和5年5月16日（火）、倉庫業青年経営者協議会との意見交換会を開催し、全ト協青年部会から正副部会長8名、倉青協から役員・広報委員会委員8名の計16名が参加した。2024年問題を見据えて「働き方改革への対応」をテーマに設定し、予約受付システムの導入や課題、輸送・倉庫オペレーションの効率化事例、荷主との勉強会の開催などの取組について意見交換を行った。

4. 整備実習用トラックの寄贈について

自動車教育課程を有する高校では、ディーゼルエンジンの構造等を学ぶためのトラックを入手するのが困難な場合が多いことから、全国自動車教育研究会と連携し、同会加盟校に対する整備実習用トラックの寄贈について調整を行い、令和5年5月23日（火）に大阪府立藤井寺工科高等学校へ小型トラック1台を寄贈した。

5. 働きやすい職場認証制度紹介動画の作成

令和4年度重点取組に掲げている「働きやすい職場認証制度の認証取得」を推進するため、本認証制度の認証団体である（一財）日本海事協会と協同で、本制度を紹介する動画を作成し、HPに公開して周知を行った。

6. 物流DX研修の実施

令和4年度重点取組に掲げている「物流DX等デジタル化に向けた勉強会への参加」を推進するため、令和4年12月から令和5年5月にかけて、全国9ブロックにおいて「物流DX研修」を実施し、全国延べ468人の青年組織会員が参加した。

7. アンケート調査等への協力

国土交通省より依頼のあった「「転嫁円滑化施策パッケージ」実施に向けた法遵守状況の自主点検に関するアンケート」、「多様な災害に対応した荷主・物流事業者のBCPに関するアンケート調査」、「物流業務のデジタル化促進調査事業に関するアンケート調査」及び「「標準的な運賃」「多重下請け」に関するアンケート」等について、青年組織会員のネットワークを活用して調査に協力した。

以上